

1. 必修科目:30単位

講義名		単位数
災害医療総論講義		
1	災害概論	0.5
2	災害対応の原則(CSCATTT)	0.5
3	トリアージ	0.5
4	災害医療情報	1
5	自然災害	0.5
6	人為災害	0.5
7	熊本地震	1
8	CBRNテロやマスギャザリングへの対応	1
9	令和の災害医療とはー災害医療の歴史と今後の大学の役割ー	0.5
10	近年の災害医療対応とDMAT	0.5
11	改めて、わが国の災害医療の現状と課題:より良い連携のため	1
12	近年の災害対応その②	1.5
13	災害のフェーズに応じた多職種連携の医療支援	0.5
14	災害医療関連法令・制度1	0.5
15	災害拠点病院と事業継続計画の作製	1
16	熊本県の災害医療提供体制	1
災害医療各論講義		
1	外傷、応急処置	0.5
2	循環器疾患	1
3	代謝・内分泌・生活習慣病	0.5
4	災害時の摂食・嚥下	0.5
5	要支援者①妊婦	0.5
6	要支援者②小児:熊本地震から3年を迎えて	0.5
7	要支援者③透析	0.5
8	要支援者④人工呼吸、在宅酸素療法について(総論)	0.5
9	災害時における神経疾患患者への支援	0.5
10	災害精神医学・心のケアについて	1.5
11	感染症対策	1
12	災害後の被災者の心のケア-精神看護の視点から-	1.5
13	災害薬事	1
14	災害時における栄養士の役割	0.5
15	災害口腔医学	1.5
16	九州地方整備局の火山噴火対応について	2.5
17	人的被害の大きい噴火と大規模噴火の違い-災害医療へ期待するもの	
18	桜島大噴火 最悪シナリオへの備え	
トリアージ演習		
1	トリアージ①	1
2	トリアージ②	0.5
チーム医療演習		
1	フェーズによる多職種連携を考える:避難所編	2

2. 選択必修科目:30 単位以上

講義名	単位数	
救急医療講義:7.5単位		
1	救急初期診療	1
2	病院前救急医療	0.5
3	心肺蘇生法	1
4	ショックの病態と治療	1
5	外傷初期診療	0.5
6	急性中毒	0.5
7	熱傷・化学損傷・電撃傷	0.5
8	環境異常・溺水・窒息	0.5
9	急性腹症	1
10	集中治療一特に災害医療との関わり	1
各科各論:18.5単位		
1	災害と心血管病	1
2	災害と血管病	1
3	災害時の心血管リスク評価、災害時の検査・診療	1
4	自然災害と呼吸器感染症	1
5	人工呼吸器、在宅酸素使用患者への対応	1
6	腎疾患、透析患者への対応	1
7	自然災害後の血糖管理に影響する因子	0.5
8	糖尿病患者の災害への備え 避難所における糖尿病患者支援	1
9	内分泌疾患	1
10	避難所における消化器疾患・肝炎治療中の患者への対応	1
11	災害時の血液疾患	1
12	災害下でのがん医療、災害時のがん患者支援	1
13	慢性神経疾患患者への対応	1.5
14	妊産婦への対応	1
15	平成30年7月豪雨における活動報告	0.5
16	災害時小児周産期リエゾンの活動とこれからの課題	1
17	高齢者への対応	1
18	災害関連死	1
19	放射線被曝	1
研究活動:1.0単位		
1	災害医療に関する医学的研究活動	0.5
災害精神医学:3.0単位		
1	精神疾患患者の対応について	0.5
2	被災者の心のケアについて	0.5
3	DPATIについて	0.5
4	支援者支援について	0.5
5	中長期の心のケアについて	1
災害時の感染対策:2.5単位		
1	感染対策の基本ステップ	0.5
2	世界の大規模災害と健康問題	0.5
3	災害時のサーベイランス	0.5
4	感染対策の公衆衛生	0.5
5	災害における感染症対策	0.5
災害時の身元確認:2.5単位		
1	災害時の検案について	1
2	大規模災害時の死体検案-東日本大震災の支援活動から学んだこと-	1.5

災害口腔医療救護学:15.5単位		
1	災害歯科保健医療活動への日本歯科医師会の対応	1
2	災害時に役立てたい口腔周囲裂傷への対応法	0.5
3	災害時に役立てたい顎骨骨折への対応法	0.5
4	災害時に役立てたい歯の破折、脱落への対応法	0.5
5	災害時に役立てたい義歯調整法①	0.5
6	災害時に役立てたい義歯調整法②	1.5
7	法医学、法歯学総論①	1.5
8	法医学、法歯学総論②	1.5
9	災害時医療のための法歯学	1.5
10	法歯学における解剖の基礎知識	1
11	歯科法医学の医科歯科連携活動	1
12	災害時歯科支援活動における摂食嚥下リハの基礎	1.5
13	災害時避難所巡回歯科支援時に注意すべき全身疾患	1.5
14	災害時に役立てたい訪問歯科診療の基礎知識	0.5
15	災害時に役立てたい応急的義歯作成法	0.5
16	災害現場での義歯作成の実際	0.5
災害口腔医療保健学:18単位		
1	災害時歯科保健医療支援総論	0.5
2	災害時要配慮者支援に役立てたい口腔機能低下症の基礎	1.5
3	災害時に役立つ地域包括ケアシステムにおける歯科医療	1.5
4	災害関連死予防のための口腔健康管理の実際	1.0
5	災害時に役立てたい多職種連携口腔ケア	1.5
6	災害図上訓練とアセスメント総論	2.5
7	アセスメントの実際と重要度分類	2.5
8	災害時にも役立つ多職種連携口腔アセスメントツール	0.5
9	要支援者の個別評価	1.5
10	支援撤退時の引き継ぎ	1
11	言語聴覚士と歯科の協働歯科支援	1
12	災害医療で役立てたい口腔内、口腔周囲の疼痛への対応法	0.5
13	災害医療に必要な歯科栄養学	1
14	シームレスな歯科支援のためのDMATとの連携	1
15	歯科医療支援に必要な災害心理学	0.5
災害時歯科コーディネータ学:12単位		
1	災害時受援歯科コーディネータ総論	1.5
2	災害拠点病院における歯科	1
3	災害歯科コーディネータの実際	1
4	【東日本大震災における小児歯科医の対応】震災後の小児の口腔内変化とその対応について	1
5	【東日本大震災における小児歯科医の対応】震災後の小児歯科研究活動について	1
6	医療者のための被災地での支援活動のための実践的リスクマネジメントについて	1
7	受援のための病院歯科	1
8	コロナ禍の災害支援の難しさ	0.5
9	災害医療に備えるAIの基礎知識 originalプログラムを組んでみよう！PART1(堀美喜先生)	1.5
10	災害に備えたITの基礎知識	1.5
11	受援における歯科衛生士の役割歯科衛生士の役割	0.5
12	大規模災害時における行政の(歯科)保健医療活動	1

災害時のロジスティクス:1.0単位			
1	災害時の情報管理	0.5	
2	EMISIについて	0.5	
災害時の保健衛生:1.5単位			
1	災害医療と公衆衛生・プライマリヘルスケア	0.5	
2	避難所開設と運営1	0.5	
3	避難所開設と運営2	0.5	
災害史、防災・減災:5.5単位			
1	熊本地震後 未指定文化財レスキュー活動の3年間－その成果と課題－	1	
2	自然災害 そこから学ぶ	1	
3	熊本地震より:病院被災	1	
4	熊本地震、その時阿蘇は!	1	
5	熊本地震から学ぶ災害医療	1.5	
セミナー関係:12.0単位			
2019 年度	第4回	第4回セミナー(DVT)	1
	第5回	DHEAT制度化の経緯と今後の展望	1
		熊本地震における阿蘇保健所の活動～ADROの活動報告～	1
	市民公開 講座	熊本地震における多様な主体による連携とその効果	1
安心をそなえる		1	
2020 年度	第8回	災害医療教育研究センターの使命と教育プログラムの特徴	1.5
		災害時に注意すべき循環器疾患とその対応“熊本地震の経験を経て”	
	第9回	新型コロナウイルス感染症の臨床的特徴と治療	1
市民公開 講座	新型コロナ禍の避難所における感染対策	0.5	
	災害から心の健康を守るために	1.0	
2021 年度	市民公開 講座	熊本地震の経験を避難所経営に活かす～地域防災の専門家対談～	1.5
歯科口腔医療 シンポジウム	九州地区における災害時の歯科医療の役割		1
	多職種連携災害時口腔健康支援～九州地区における活動から～		1.5
	多職種連携災害時口腔健康支援～歯科衛生士の立場から～		
	人生最後に関わる歯科医師としての使命 ～歯科医師だからこそこだわりたい遺体からの死後記録採取について～		1
人生最後に関わる歯科医師としての使命～死因究明における歯科医師の役割～			

3. 選択科目:30単位以上

・当センター主催研修会へ参加

例)災害医療従事者研修、災害医療研修会、総合演習、センター長と語る会、被災病院見学、他

・熊本地震デジタルアーカイブスに関するレポート提出(課題指定あり)

・上記以外の実働を伴う研修会や訓練への参加による単位認定

例)熊本県災害医療コーディネーター研修会、ICLS、外傷初期診療(JPTEC、JATEC)、多数傷病者対応(MCLS)、DMAT 研修、他

・その他

災害支援活動参加に対する単位認定

学術集会における災害医療に関する研究発表や講演、災害医療活動・教育に関する講師